

2019年4月5日

株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント

# 音楽制作プラットフォーム「soundmain（サウンドメイン）」 ティザーサイトをオープン

～ ブロックチェーン、AIなどのテクノロジーでクリエイターを支援 ～

株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:村松 俊亮 以下、SME)は、音楽制作に携わるクリエイターの作業効率を向上させ、創作活動を支援する音楽制作プラットフォーム「soundmain(サウンドメイン)」のティザーサイトをオープンしました。

「soundmain」は、ソニーグループが持つブロックチェーンやAIなどのテクノロジーと、ソニーミュージックグループが持つ音楽制作や権利情報処理のノウハウを活用して開発を行っている、新しい音楽制作プラットフォームです。

SMEは、本プラットフォームで実現する様々なサービスを通じて、サウンド領域における革新的なクリエイティブ体験の提供を目指すとともに、全てのクリエイティブ領域におけるブロックチェーン・テクノロジーの更なる活用に向けて、技術開発や実証実験を継続して行っていきます。



■ティザーサイト上で「soundmain」に関する詳細な情報を順次発信

soundmain ティザーサイト <https://soundmain.net>

## ■ブロックチェーン・テクノロジーを活かした新システムを開発

ソニーグループは、2018年10月に発表した「ブロックチェーン基盤を活用したデジタルコンテンツの権利情報処理システム」に、音楽著作権の登録機能を追加して、音楽クリエイターの権利情報処理に関する作業効率を高めた新システムを開発しました。本システムには、複数権利者間の同意をブロックチェーン上に記録する機能や、ブロックチェーン上の記録を利用して著作権の登録を効率的に処理する機能が搭載されています。

## ■AIテクノロジーで音楽クリエイターの創作活動を支援

ソニー株式会社は、AIテクノロジーを利用した音源分離など、音楽制作作業の補助に役立つ技術を開発しています。「soundmain」プラットフォームはこの技術を活用して、音楽クリエイターの創作活動を支援するサービスの実現を目指します。

【お問い合わせ先】

株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント 広報・CSR ルーム

<http://www.sme.co.jp/contact-list/>